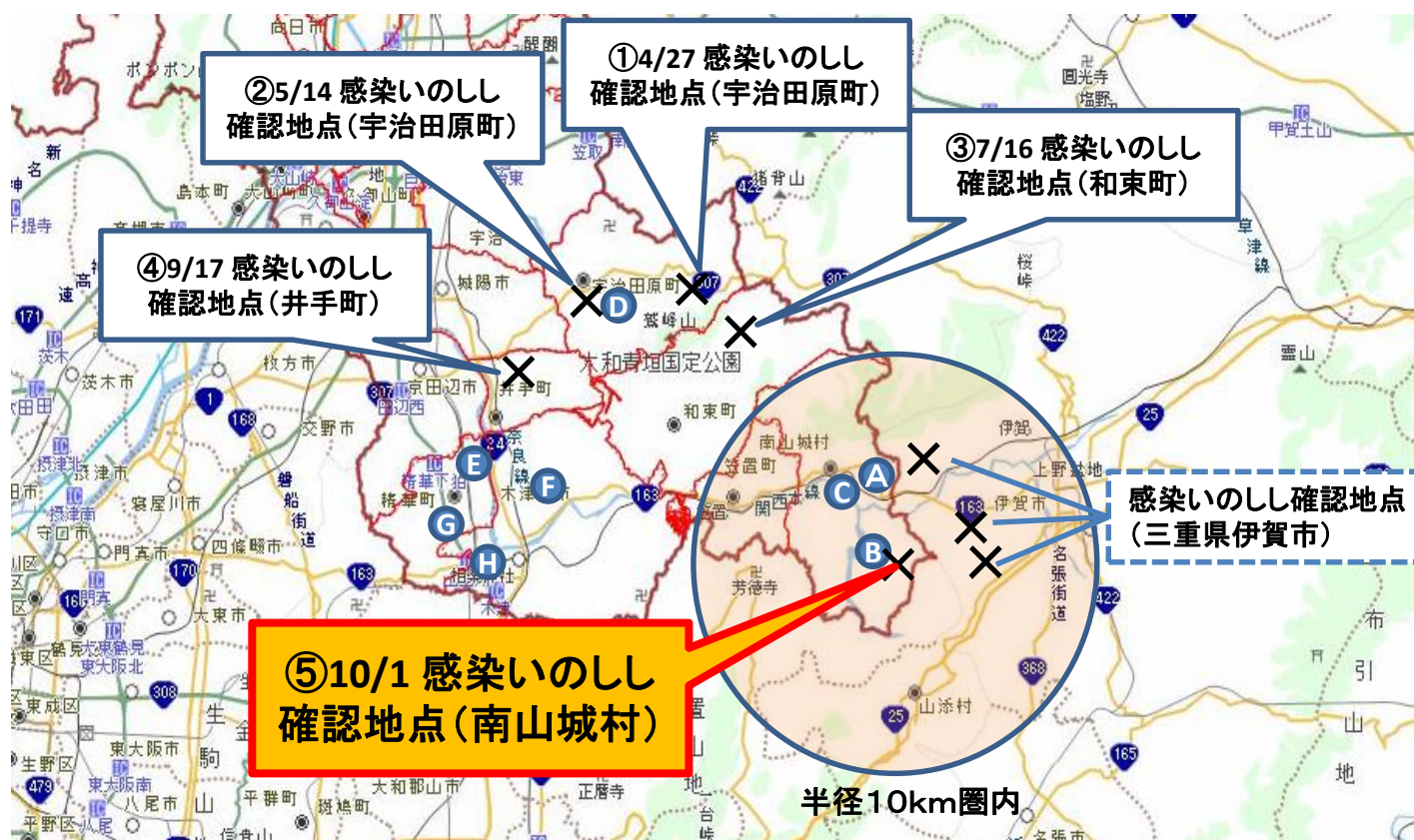


京都府の野生いのししで5例目のCSF感染が確認されました！！

9月30日に南山城村で発見された死亡いのししの検査(10/1実施)で、府内5例目のCSF(豚熱)が確認されました。

府内の全飼養豚等は、ワクチン接種済みなので、移動制限等の措置はありません。

引き続き、人やものによるウイルスの持ち込み防止、農場への野生動物侵入防止対策をお願い致します。



飼養衛生管理基準の再徹底をお願いします。

- ① 衛生管理区域では豚舎毎に専用の長靴・衣服の着用。区域の境界には踏込消毒槽設置、石灰の散布。
- ② 防護柵や電気牧柵の設置。既に設置している場合は除草や通電の確認。

家畜に異常等があれば、すぐに当所まで連絡をお願いします！